

令和7年度 積雪期登山基礎講習会開催要項

1 目的

「雪に親しむ」をコンセプトに、気象学と雪氷学の観点から雪について学び、雪上での歩行技術や生活技術、危急時対策を中心に積雪期登山に必要な基礎の習得を目指す。

2 主催

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

3 共催

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会

公益財団法人全国高等学校体育連盟

4 後援

スポーツ庁

5 期間

令和8年1月30日(金)～2月1日(日)の3日間

6 場所

※令和7年度は、国立登山研修所施設改修のため宿泊(入浴を含みます。)することができません。

【宿泊施設】

山野スポーツセンター

〒930-1452 富山県富山市本宮12

<https://www.sanya.jp/access.htm>



【研修施設】

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6

電話:076-482-1211 E-mail:tozanken-info@jpnssport.go.jp

<https://www.jpnssport.go.jp/tozanken/tabid/117/Default.aspx>



【入山エリア】(予定)

独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所周辺山域

※ 大品山及び瀬戸蔵山を中心に活動します。

※ 天候等により入山エリアを変更することがあります。

7 参加対象・募集人数

(1) 参加対象

所属長等(教育長、大学長、学校長、会長等)が推薦する以下の者

ア 地域、職域等における登山クラブ(グループ)のリーダー・指導者

イ 都道府県山岳連盟(協会)の関係者、都道府県・市区町村の関係者(登山担当者、スポーツ推進委員等)

ウ 高等学校・高等専門学校の登山部等で指導する教職員等

エ 旅行会社等が主催するツアー登山の関係者(企画担当者、引率者等)

オ 登山用具店の担当者、登山教室等の企画や指導に携わる者

- カ トレイルランニングなど、登山技術・知識が必要なアウトドアスポーツの愛好者
- キ 小学校・中学校等の野外活動を担当する教職員等
- ク 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で活動している者
- ケ 山岳遭難救助組織に所属する者

(2) 募集人数
25名

8 日程及び内容

日程	内容	研修場所
1月30日(金)	受付7:30～ 開講式、講義、班別研修、班別協議	国立登山研修所及び周辺山域
1月31日(土)	入山、班別研修、班別協議	国立登山研修所及び周辺山域
2月1日(日)	班別研修、下山、閉講式 解散15:30頃	国立登山研修所及び周辺山域

※ 詳細な日程及び内容は、別添1(国立登山研修所ウェブサイトにも掲載)をご参照ください。

(<https://www.jpnsport.go.jp/tozanken/syusai/tabid/167/Default.aspx>)



※ 天候不順等により下山日が遅れることがありますので、ご理解の上、お申し込みください。

※ 1月29日(木)前泊希望の方は、参加者選考・参加承認後のご案内時にお申し込みください。

【電車で前日お越しの方】 1月29日(木)は、富山地方鉄道立山駅16:30着の電車でお越しください。立山駅⇄山野スポーツセンター間は、国立登山研修所手配車両にて送迎します。集合場所等の詳細は、前泊希望者に個別にお知らせします。

【電車で当日お越しの方】 1月30日(金)は、富山地方鉄道立山駅7:07着の電車でお越しください。

【車で前日お越しの方】 1月29日(木)は、山野スポーツセンターに18時までに到着してください。山野スポーツセンターに駐車できます。

【車で当日お越しの方】 1月30日(金)は、山野スポーツセンターに7時30分までに到着してください。山野スポーツセンターに駐車できます。

9 個人装備

別添2(国立登山研修所ウェブサイトにも掲載)を参考にしてください。

10 申込方法

- (1) 所属長等(教育長、大学長、学校長、会長等)が、参加希望者を推薦して、お申し込みください。
- (2) 国立登山研修所のウェブサイトに掲載のお申込フォーム(※令和7年12月1日(月)掲載予定)にアクセスし、推薦者の事務担当部署ご担当者様が入力、ファイル(Excel形式)をアップロードしてお申し込みください。
- (3) 「参加申込者個人票」(別添3・国立登山研修所ウェブサイトにも掲載)をご参照の上、事前に参加希望者に入力いただいた上で、お取りまとめの上お申し込みください。
- (4) 申込期間:令和7年12月1日(月)～令和7年12月12日(金)

11 参加者の決定

- (1) 国立登山研修所において、参加申込内容をもとに選考の上、参加者を決定します。
- (2) 参加可否については、電子メールにて、**令和7年12月下旬**を目途に通知します。
- (3) 参加承認者には、健康診断書(当研修所指定の様式に限りまゝ)の提出、傷害保険申込等に関して事務連絡を行います。

※ 健康診断書の提出に必要な経費は、参加者の負担となります。

※ 天候や感染症の拡大等により研修会を中止した場合でも、主催者側では負担しません。

※ 研修会は、班単位で行動します。また、参加者の体力、登山経験等を参考にして班編成します。ただし、参

加者の状況によっては、この限りではありませんので、ご承知おきください。

12 参加費用

内訳	金額
(1) 山野スポーツセンターにおける宿泊料金(全日程分) (※1/29(木)前泊者は、別途1,440円がかかります。)	2,880円
(2) 山野スポーツセンターにおける朝食・夕食料金 (※1日目夕食1,300円、2日目朝食900円)	2,200円
(3) 国立登山研修所における施設利用料(全日程分)	500円
(4) 昼食(弁当)料金 (※1日目1,000円、3日目1,000円)	2,000円
(5) 傷害保険料 (※公務災害、ご自身の山岳保険等で対応される方は、申込の必要はありません。)	3,000円又は4,000円 ※参加者で選択
(6) 諸費用(資料代ほか)	1,100円
(7) 幕営研修中の食費 (※2日目夕食、3日目朝食分について、国立登山研修所でインスタント食品等を用意します。)	2,000円

※ 受付時に合計金額を集金しますので、お釣りのないよう現金でお持ちください。

※ 2日目の昼食はありません。日中の行動食も含め、参加者で準備してください。

※ 1月31日(土)から2月1日(日)まで、富山県・大品山／瀬戸蔵山周辺山域にてテント泊し、夕食及び朝食を自炊します。

13 参加申込の取消について

参加申込後、何らかの理由によりやむを得ず申込を取り消す場合は、必ず推薦者(事務担当部署)から国立登山研修所に、申込取消の理由等を連絡してください。

※ 参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取消の連絡は受け付けません。

14 その他

- ・ 研修会期間中の写真・動画の撮影は禁止です。特に、ヘルメットにアクションカメラのアタッチメントを装着しての撮影や、行動中のスマートフォンによる撮影等は危険なため、お控えください。
- ・ 主催者及び講師が撮影・録画した静止画・動画を、主催者又は講師が広報活動、報告書等に使用・公開する場合があります。

以上